

自己実現への道

第72回 - 第5章 常に進歩をめざすところに生きがいがある(その1) -

★どうすれば今まで以上のことができるのか

「観客席の中に大切な人がいて、自分を見つめていることを意識している俳優は最高の演技をする」とよく言われる。これは不思議なことである。

ある少年の話。彼はいつも控え選手のポジションで我慢していた。それでも父親は一試合も逃さず見に来てくれた。その父親が亡くなった。少年はコーチに「お願いします。今日は僕に先発させてください。」と頼んだ。コーチは少年が演じた素晴らしいプレーに驚いた。少年は言った。「今夜は天国の父のために精一杯やりました。父は毎回きてくれたけど、一度も僕のプレーをみたことがないのです。見るのは今夜がはじめてなんです。だって父は目が見えなかったから・・・」と応えた

あなたは人生のゲームでどれだけ素晴らしいプレーをすることができるだろうか。

あなたが登場すると、見えざる力は拍手を贈られる。

今までに見せたことのない高度なエネルギーと創造性と演技とを、あなたはその前で発揮できるだろうか・・・

できる！！ 必ず、あの人が、あなたを応援し祝福してくれているのだ！！

★常に進歩をめざすところに生きがいがある。

人間は絶えず自分を磨かなければならない。

常に向上しつづけることで人は救われる。停滞ほど退屈なものはない。

人はいつも今日に生き、明日に生きていなければならない。

本当に活気ある人生は、歳をとっても決して、衰えるものでない。

創造的な新しいプロジェクトに、いつもチャレンジする生活。そこに本当のいきがいが生まれてくる。

常にチャレンジすれば、若々しい感情を失うことはない。常に進歩する姿が若々しさを保ってくれる。

信念に導かれて、最後の時まで向上の道を歩むのだ。

絶えず進歩を目指すところに生きがいがある。

どんな状況に陥っても進歩をめざすことは可能だ。

たとえ年齢を重ねても、心の持ち方で若返ることが可能なのだ。

<MIKO>

☞ 参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より